

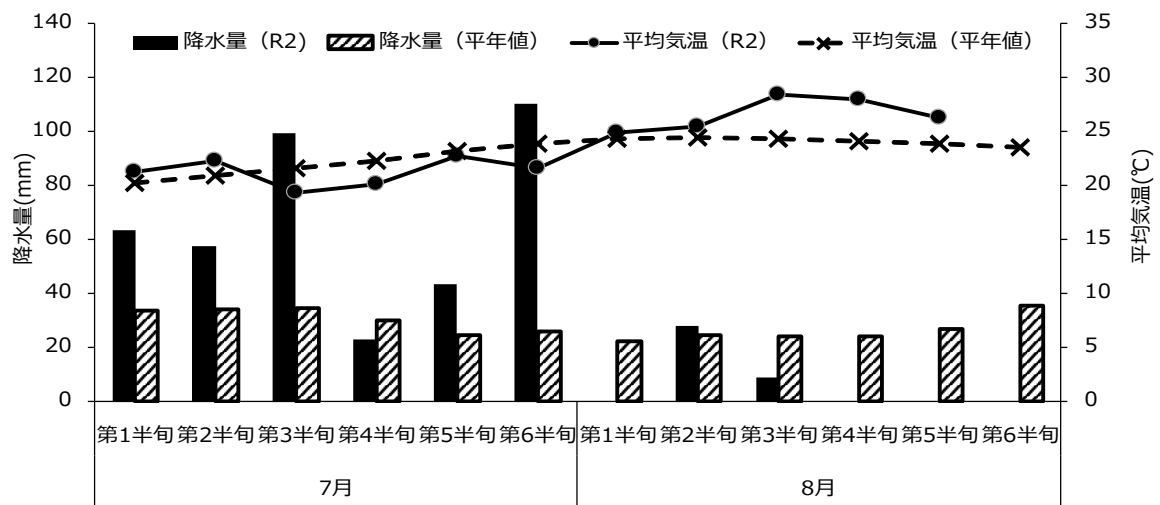
仙台稲作情報2020（第8号）

宮城県仙台農業改良普及センター TEL：022-275-8410 FAX：022-275-0296
<http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai> E-mail：sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

栽培管理のポイント

- ▷ 落水は出穂後30日頃から行いましょう。
- ▷ 籾・穂軸の色を観察し、適期の収穫に努めましょう。
- ▷ 適正な乾燥調製に努めましょう。

1 気象経過



2 出穂状況

管内全体の出穂期は8月5日となり、平年より2日遅くなりました。

表 管内の出穂状況（地帯区分別）

地帯区分	出穂始期	出穂期	穂揃期
山間高冷	8/5	8/8	8/14
西部丘陵	8/3	8/5	8/12
北部平坦	8/2	8/4	8/10
南部平坦	8/3	8/5	8/11
仙台湾沿岸	8/3	8/5	8/12
仙台普及センター管内全体 (平年差)	8/2 (+3)	8/5 (+2)	8/11 (+2)
県全体 (平年差)	8/2 (+3)	8/6 (+4)	8/12 (+3)

※ 50%以上出穂したほ場を「出穂期に達した」とし、地帯区分別の出穂始期、出穂期、穂揃期は、「出穂期に達した」面積が、当該区域の水稲作付面積の5%、50%、95%以上となった日とする。

※ 「平年」は、過去10ヶ年（平成22年～令和元年）のうち、最も早い年と遅い年を除いた8ヶ年の平均。

※ 「平年差」の「+」は平年より遅い、「-」は平年より早いを表す。

3 生育概況

各生育調査ほの出穂期は平年より遅くなりました。また、穂揃期の葉色は平年を上回り、概ね適正な値となりました。

表 管内の生育調査ほの出穂期

栽培区分	品 種	ほ場 (地帯区分)	田植・播種 月日	出穂期 (平年差)	穂揃期葉色 (SPAD) (平年差)
移植	ひとめぼれ	仙台市宮城野区岡田 (仙台湾沿岸)	5/14	8/7 (+4)	36.0 (+4.5)
		大郷町鶴崎 (北部平坦)	5/21	8/8 (+5)	33.9 (+3.5)
		仙台市泉区福岡 (西部丘陵)	5/15	8/4 (-)	35.2 (-)
	ササニシキ	仙台市若林区長喜城 (仙台湾沿岸)	5/4	8/5 (+4)	34.0 (+1.6)
		大郷町鶴巣 (北部平坦)	5/9	8/8 (-)	34.2 (-)
	だて正夢	仙台市若林区三本塚 (仙台湾沿岸)	5/25	8/9 (-)	37.1 (-)
		大郷町土橋 (北部平坦)	5/16	8/14 (+6)	37.2 (+2.4)
	湛水 直播	ササニシキ	大和町桧和田 (北部平坦)	5/3	8/14 (-)

※平年差は、平成29年から令和元年の3カ年平均との差

4 今後の管理

(1)水管理

- ・落水時期の適期は、出穂後30日からとなりますが、ほ場条件、天候、登熟条件などを考慮して落水時期を決定しましょう。
- ・早期落水は、腹白粒や心白粒など被害粒の発生を増大させ、玄米の品質を著しく低下させるので適期落水に努めましょう。
- ・落水後も好天が続く田面が乾き過ぎるときは、走り水程度のかん水をしましょう。

(2)刈取適期

- ・出穂期後の毎日の平均気温を積算（積算気温）し、概ね1,000℃頃が収穫適期の目安となります。収穫適期に達する積算気温は品種によって異なるので、表「刈取適期の目安」及び表「出穂後の積算気温による刈取時期の目安」を参考にして適期刈取に努めましょう。なお、**気温が平年よりも高い予報となっているため、「出穂後の日数」は記載した日数より早まる可能性があります。**
- ・また、一般的には、籾の80～90%程度が完全に成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変したときが成熟期です。穂を観察して判断しましょう。
- ・籾水分からも適期刈取の判断ができます。※25%（刈取早限）～21%（刈取晚限）
- ・「みやこがねもち」は穂発芽しやすく、「ササニシキ」はやや穂発芽しやすいので、刈り遅れないようにしましょう。
- ・倒伏したほ場では穂発芽による品質低下が起きやすいので、刈取早限になったら直ちに収穫しましょう。
- ・鉄コーティング直播は特に倒伏しやすいので、刈取適期に達したら早めに収穫しましょう。

表 刈取適期の目安

品 種	出穂後の積算気温	出穂後の日数
ひとめぼれ	940℃～1100℃	40日～45日
まなむすめ	960℃～1050℃	
ササニシキ	930℃～1170℃	45日～50日
みやこがねもち	950℃～1150℃	
だて正夢	1020℃～1060℃	50日前後
金のいぶき	1050℃～1150℃	50日～55日

表 出穂後の積算気温による刈取時期の目安

品 種	アメダス地点	刈取時期の目安 (出穂期8/5の場合)
ひとめぼれ	仙 台 大 衡 鹿島台	9/12～9/19 9/13～9/22 9/14～9/22
ササニシキ	仙 台 大 衡 鹿島台	9/11～9/22 9/14～9/26 9/14～9/26
だて正夢	仙 台 大 衡 鹿島台	9/16～9/17 9/18～9/19 9/18～9/19

※気象データは各地点のアメダステータを使用。8月26日までは実測値、それ以降は平年値を使用

5 収穫作業

- ・コンバイン収穫では、籾水分が高いと損傷が多くなるので、**籾水分25%以下を目標に刈取作業**をしましょう。
- ・今年度作付けしている品種が前年と異なるほ場では、漏生籾（こぼれ籾から発芽した稲）の発生に注意し、異品種混入が懸念されるため、草姿や成熟が明らかに異なる株は、可能な限り抜き取りましょう。
- ・複数の品種の刈取りを行う場合には、**品種が替わる際に十分な清掃**を行い、異品種の混入防止に努めましょう。
- ・倒伏している場合は、他の稲とは別に**刈分けを実施**し、収穫物に石など異物が混入しないよう注意しましょう。

6 乾燥調製

- ・収穫した生籾を放置すると発熱して変質米の原因になるので、**刈取り後速やかに乾燥機に張り込み送風**しましょう。
- ・倒伏した稲や未熟粒の多い稲など**高水分の籾を機械乾燥する場合は、二段乾燥**(籾水分が18%程度になったら火力乾燥を一時中断し、一定時間通風循環後仕上げ乾燥を行う)を行い、水分ムラや胴割米の発生を抑えましょう。
- ・正確な水分測定のためには、玄米の測定サンプルから未熟粒を取り除いて測定しましょう。また、こまめに水分測定することで過乾燥を防止しましょう。**仕上がり玄米水分は14.5%～15.0%が目標**です。
- ・籾摺は肌ずれ防止のため、籾の温度を室温まで下げてから行いましょう。また、ロール式籾摺機の場合は、籾に見合った適正なロール間隔に調整しましょう。
- ・異品種の混入を未然に防ぐため、品種が替わる毎に機械類の清掃を徹底しましょう。
- ・「だて正夢」では、ふるい目1.9mm以上の玄米の割合が「ひとめぼれ」と同程度なので、**充実した玄米を確保するため、ふるい目は1.9mmとします。**

7 東北地方の向こう1か月の天候の見通し (8/27仙台管区气象台発表)

予報のポイント

- 暖かい空気が流れ込みやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。
- 向こう1か月の降水量と日照時間はほぼ平年並でしょう。